

# 道 路

(高速道路の復旧・整備)

## 1. 常磐自動車道

- ①箇所名：常磐自動車道の供用中区間の被災箇所、及び、整備工事区間
- ②供用中区間の被災箇所については、応急復旧により、平成23年4月28日までに旧警戒区域<sup>\*</sup>にかかる区間（常磐道広野 IC～常磐富岡 IC）を除き一般車両の通行が可能となった。（旧警戒区域にかかる区間は、4月29日までに緊急車両の通行が可能となった。）

※ 平成24年4月1日の区域見直し前の警戒区域

- ③供用中区間の被災箇所（常磐道広野 IC～常磐富岡 IC を除く）については、平成24年12月22日に本復旧を完了した。また、旧警戒区域にかかる常磐道広野 IC～常磐富岡 IC については、環境省が実施した除染工事と並行して復旧工事に着手し、平成26年2月22日に本復旧を完了した。
- ④整備工事区間について、相馬 IC～山元 IC 間及び旧警戒区域にかかる浪江 IC～南相馬 IC 間を平成26年12月6日に開通させた。更に、常磐富岡 IC～浪江 IC については、当初の目標を約2ヶ月前倒し、平成27年3月1日に開通させた。これにより常磐自動車道は全線開通した。

(直轄国道の復旧)

## 2. 一般国道6号

- ① 箇所名：一般国道6号の被災箇所
- ② 応急復旧により、平成23年4月10日までに旧警戒区域を除き通行が可能となった。（旧警戒区域内は、平成23年12月26日までに2車線を確保。）
- ③ 平成25年3月2日に震災による規制箇所は全て解消した。
- ④ 平成25年度内に本復旧が完了した。

(県管理道路の復旧)

### 3. 県管理道路

#### ○南相馬市エリアの県管理道路

##### ① 道路の状況

避難指示解除準備区域及び居住制限区域内の路線数（県管理道路）	10路線
うち被災した路線（工区）数	10路線 52箇所
うち応急対策を実施した路線（工区）数	1路線 1箇所
うち本復旧を実施する路線（工区）数	10路線 52箇所

##### ② 復旧の予定

被災箇所10路線52箇所のうち、災害査定を全箇所で見直し、35箇所の本復旧を完了した。

残る18箇所については、準備が整った箇所から速やかに本復旧工事に着手している。

本復旧については、地震災は災害査定から概ね3年、津波災は今後策定される復興計画との整合を図りながら災害査定から概ね5年での完了を目指す。

##### ③ 平成26年度における成果

災害査定を見直した52箇所（うち、2箇所は平成24年度完了）のうち、1路線1箇所を発注し、8箇所について本復旧が完了した。未発注の6箇所は、本復旧工事着手に向けて関係機関との協議が完了した。

##### ④ 平成27年度の成果目標

未発注の5箇所について、速やかに発注準備を進め本復旧工事に着手する。

#### ○田村市エリアの県管理道路

##### ① 道路の状況

避難指示解除準備区域内の路線数（県管理道路）	1路線
うち被災した路線（工区）数	1路線 1箇所
うち本復旧を実施する路線（工区）数	1路線 1箇所

##### ② 復旧の予定

被災箇所については、平成24年7月下旬から順次災害査定を見直し、平成24年度に本復旧が完了した。

#### ○広野町エリアの県管理道路

##### ① 道路の状況

旧緊急時避難準備区域内の路線数（県管理道路）	6路線
------------------------	-----

うち被災した路線（工区）数	3路線	5箇所
うち本復旧を実施する路線（工区）数	2路線	2箇所

② 復旧の予定

平成23年に災害査定を受け、地震災の2箇所は平成24年8月に本復旧を完了。  
 （津波災3箇所は、交付金事業の事業区間と重なることから廃工とする。）

○檜葉町エリアの県管理道路

① 道路の状況

避難指示解除準備区域内の路線数（県管理道路）	5路線	
うち被災した路線（工区）数	5路線	24箇所
うち本復旧を実施する路線（工区）数	5路線	21箇所

② 復旧の予定

被災箇所5路線24箇所については、平成25年迄に災害査定を受検しており、12箇所が本復旧を完了している。地震災は平成27年度、津波災は平成28年度の完了を目指す。  
 （津波災3箇所は、交付金事業の事業区間と重なることから廃工とする。）

③ 平成26年度における成果

21箇所のうち、12箇所が本復旧を完了した。

④ 平成27年度の成果目標

地震災7箇所の本復旧の完了を目指す。  
 津波災3箇所の本復旧工事に着手する。

○飯舘村エリアの県管理道路

① 道路の状況

避難指示解除準備区域及び居住制限区域内の路線数（県管理道路）	5路線	
うち被災した路線（工区）数	5路線	11箇所
うち本復旧を実施する路線（工区）数	5路線	11箇所

② 復旧の予定

被災した5路線11箇所のうち1路線2箇所が本復旧を完了している。残り4路線9箇所は、災害査定から概ね3年での完了を目指す。

③ 平成26年度における成果

平成23年度及び平成26年度に災害査定を受検した4路線9箇所のうち、居住制限区域の4路線7箇所について本復旧工事に着手した。残る帰還困難区域の2路線2箇所については、本復旧工事着手に向けて関係機関と協議を行った。

④ 平成27年度の成果目標

居住制限区域4路線7箇所について、本復旧工事を完了する。災害査定を受検した帰還困難区域の本復旧工事（2路線2箇所）について、年度内着手を図る。

### ○富岡町エリアの県管理道路

#### ① 道路の状況

避難指示解除準備区域及び居住制限区域内の路線数（県管理道路）	7路線
うち被災した路線（工区）数	6路線 20箇所
うち応急対策を実施した路線（工区）数	1路線 2箇所
うち本復旧を実施する路線（工区）数	6路線 20箇所

#### ② 復旧の予定

被災箇所のうち6路線20箇所については、平成26年迄に災害査定を受検しており、関係機関との調整を要する箇所を除き平成27年度の完了を目指す。津波被災地の被害箇所は、町の復興計画に合わせ、復旧方針を決定する。

#### ③ 平成26年度における成果

18箇所のうち4箇所が完了。

#### ④ 平成27年度の成果目標

10箇所のうち8箇所の完了を目指す。

#### ⑤ その他

上記のほか、帰還困難区域に10箇所の被災を確認しており、うち4箇所は平成25年度に査定を受検し平成26年度本復旧工事に着手した。残る6箇所については、関係機関と調整を図りながら復旧方針を決定し、優先度の高い箇所から復旧に努める。

### ○浪江町エリアの県管理道路

#### ① 道路の状況

避難指示解除準備区域、居住制限区域及び帰還困難区域内の路線数（県管理道路）	14路線
うち被災した路線（工区）数	11路線 45箇所
うち本復旧を実施する路線（工区）数	11路線 45箇所

#### ② 復旧の予定

平成23年度の災害審査を受検した帰還困難区域の被災箇所2路線4箇所、平成25年度に災害査定を受検した居住制限区域の被災箇所1路線1箇所、避難指示解除準備区域の被災箇所7路線19箇所及び、平成26年度に災害査定を受検した居住制限区域の被災箇所1路線1箇所、帰還困難区域の被災箇所1路線3箇所は、準備が整った箇所から速やかに本復旧工事に着手する。

地震災は災害査定から概ね3年、津波災は今後策定される復興計画との整合を図りながら、災害査定から概ね5年での完了を目指す。

③ 平成26年度の成果

避難指示解除準備区域の被災箇所7路線16箇所、居住制限区域の被災箇所1路線1箇所について、本復旧工事に着手した。

居住制限区域の被災箇所1路線1箇所及び帰還困難区域の被災箇所1路線3箇所において、災害査定を受検した。

④ 平成27年度の成果目標

災害査定を受検した避難指示解除準備区域の被災箇所1路線3箇所、居住制限区域の被災箇所1路線1箇所及び帰還困難区域の被災箇所3路線7箇所について、着手可能な箇所から速やかに本復旧工事に着手する。

⑤ その他

上記のほか、帰還困難区域に4路線17箇所の被災を確認しているが、関係機関と調整を図りながら復旧方針を決定し、優先度の高い箇所から復旧に努める。

○葛尾村エリアの県管理道路

① 道路の状況

避難指示解除準備区域内の路線数（県管理道路）	4路線
うち被災した路線数	4路線 13箇所
うち本復旧を実施する路線（工区）数	4路線 12箇所

② 復旧の予定

4路線12箇所については、平成23年迄に災害査定を受検しており、平成25年度に完了した。災害査定から概ね3年での完了を目指す。

③ 平成26年度における成果

平成25年度までに帰還困難区域を除き災害復旧完了。

④ 平成27年度の成果目標

残る箇所について災害査定を受検し、本復旧工事の着手を目指す。

⑤ その他

上記のほか、帰還困難区域に4箇所の被災を確認しているが、関係機関と調整を図りながら復旧方針を決定し、優先度の高い箇所から復旧に努める。

○川俣町エリアの県管理道路

① 道路の状況

避難指示解除準備区域及び居住制限区域内の路線数（県管理道路）	3路線
うち被災した路線（工区）数	3路線 11箇所
うち本復旧を実施する路線（工区）数	3路線 6箇所

② 復旧の予定

残土処分地及び処分方法が決定次第、復旧工事の着手を目指す。

なお、被災箇所のうち1路線5箇所については、復興道路整備として採択された道路改築事業計画区間内に位置するため、災害復旧事業を廃工とし、通常の維持管理事業により道路改築事業完了まで適切な管理に努める。

③ 平成26年度の目標

11箇所の本復旧工事の着手及び完了を目指す。

④ 平成26年度における成果

3路線6箇所の被災箇所については、関係機関との調整により先行除染が実施され、復旧工事の着手および完了が図られた。

なお、1路線5箇所については、他事業による対応のため廃工。

⑤ 平成27年度の成果目標

災害復旧事業による実施箇所は全て完了した。

## (県管理道路の整備 (改良))

### ○広野町エリアの県管理道路

#### 県道広野小高線の整備 (北迫工区 1)

① 整備の予定

広野町大字下浅見川地内～広野町大字下北迫地内の延長L＝約1.7kmの道路改良工事。

平成27年度の完成を目指す。

② 平成26年度における成果

道路改良工事の推進。

③ 平成27年度の成果目標

平成27年度の完了を目指して工事を進める。

#### 県道広野小高線の整備 (北迫工区 2)

① 整備の予定

広野町大字下北迫地内～広野町大字下北迫地内の延長L＝約1.1kmの道路改良工事。

平成27年度の完成を目指す。

② 平成26年度における成果

道路改良工事の推進。

③ 平成27年度の成果目標

平成27年度の完了を目指して工事を進める。

### ○川内村エリアの県管理道路

#### 県道小野富岡線の整備 (西ノ内工区)

① 整備の予定

県道小野富岡線 (西ノ内工区) の道路改良工事

平成30年代前半の完成を目指す。

② 平成26年度における成果

地元説明会、西ノ内地内の路線測量、道路詳細設計、用地測量を実施。

③ 平成27年度の成果目標

西ノ内地内の用地取得、道路改良工事の着手。早渡地区の地質調査、道路予備設計の実施。

#### 県道小野富岡線の整備 (五枚沢 1 工区)

① 整備の予定

川内村大字下川内地内～川内村大字下川内地内の延長L＝約2.7kmの道路改良工事。

平成29年度の完成を目指す。

② 平成26年度における成果

(仮称) 2号橋の完成。

- (仮称) 五枚沢 1 号トンネルの着工。
- (仮称) 1 号橋の下部工上部工に着工。
- ③ 平成 27 年度の成果目標
  - (仮称) 五枚沢 1 号トンネル完成、(仮称) 1 号橋の完了。

#### 県道小野富岡線の整備（五枚沢 2 工区）

- ① 整備の予定
  - 川内村大字下川内地内～富岡町大字上手岡地内の延長 L = 約 1.6 km の道路改良工事。
  - 平成 30 年代前半の完成を目指す。
- ② 平成 26 年度における成果
  - 地盤調査、道路詳細設計を実施。
- ③ 平成 27 年度の成果目標
  - 道路詳細設計を完了、用地取得に着手。

#### 県道吉間田滝根線（広瀬工区） ※田村市エリアにも記載

- ① 整備の予定
  - いわき市川前町小白井地内～小野町大字小戸神地内の延長 L = 約 9 km の道路改良工事。
  - 平成 30 年代前半の完成を目指す。
- ② 平成 26 年度における成果目標
  - トンネル詳細設計、橋梁設計の実施、トンネル部の用地取得。
- ③ 平成 26 年度における成果
  - トンネル詳細設計、橋梁設計、トンネル部の用地取得を実施。
- ④ 平成 27 年度の成果目標
  - トンネル照明・防災設備設計、用地取得を実施。

#### 県道富岡大越線の緊急現道対策

- ① 整備の予定
  - 伐木、防草板、路肩拡幅等の緊急現道対策を平成 26、27 年度で実施する。
- ② 平成 26 年度における成果
  - 緊急現道対策工事を実施。
- ③ 平成 27 年度の成果目標
  - 緊急現道対策工事の完了。

#### ○檜葉町エリアの県管理道路

##### 県道小埜上郡山線の整備（井出工区）

- ① 整備の予定
  - 檜葉町大字北田地内～檜葉町大字井出地内の延長 L = 約 1.7 km の道路改良工事。
  - 平成 30 年代前半の完成を目指す。
- ② 平成 26 年度における成果
  - 用地取得、道路改良工事の推進。



- ③ 平成27年度の成果目標  
用地取得。道路改良工事の推進。

#### 県道広野小高線の整備（檜葉工区）

- ① 整備の予定  
檜葉町大字山田浜地内～檜葉町大字波倉地内の延長L＝約7.2kmの道路改良工事。  
平成30年度の完成を目指す。
- ② 平成26年度における成果  
詳細設計を実施。
- ③ 平成27年度の成果目標  
用地取得、道路改良工事に着手。

#### 〇いわき市エリアの県管理道路

##### 国道399号（十文字工区）

- ① 整備の予定  
いわき市小川町上小川地内～いわき市小川町上小川地内の延長L＝約6.2kmの道路改良工事。  
平成30年代前半の完成を目指す。
- ② 平成26年度における成果  
用地測量、用地補償を実施。  
一部区間（3.3km）の国直轄権限代行事業の採択（平成27年4月）
- ③ 平成27年度の成果目標  
環境調査、用地測量、国有林野所管換申請を実施

##### 県道小野富岡線（吉間田工区）

- ① 全体計画  
いわき市川前町下桶売地内～いわき市川前町下桶売地内の延長L＝約2.0kmの道路改良工事。  
平成26年度の供用を目指す。
- ② 平成26年度における成果  
吉間田工区の全線供用開始。（平成27年3月24日）

##### 県道小野富岡線（小白井工区）

- ① 全体計画  
いわき市川前町小白井地内～いわき市川前町小白井地内の延長L＝約2.6kmの道路改良工事。  
平成30年代前半の完成を目指す。
- ② 平成26年度における成果  
用地測量を実施。
- ③ 平成27年度の成果目標  
用地取得。

## ○富岡町エリアの県管理道路

### 県道広野小高線の整備（毛萱工区）

- ① 整備の予定  
県道広野小高線（毛萱工区）の道路改良工事。  
早期の完成を目指す。
- ② 平成26年度における成果目標 ※H26の目標を記載  
道路詳細設計を実施。
- ③ 平成26年度における成果  
道路詳細設計を実施。
- ④ 平成27年度の成果目標  
一部改良工事に着手。

## ○田村市エリアの県管理道路

### 国道288号（船引バイパス）

- ① 整備の予定  
田村市船引町春山地内～田村市船引町船引地内の延長L＝約4.1km区間の道路改良工事。  
平成30年代前半の完成を目指す。  
1工区 田村市船引町春山～田村市船引町船引 L=2.0km  
2工区 田村市船引町船引～田村市船引町船引 L=2.1km
- ② 平成26年度の成果目標  
1工区の供用開始、2工区の用地取得、道路改良工事に着手。
- ③ 平成26年度における成果  
1工区の道路改良工事、2工区の用地取得を実施。
- ④ 平成27年度の成果目標  
1工区の供用開始、2工区の用地取得、道路改良工事に着手。

### 国道399号（春日前）

- ① 整備の予定  
平成25年度より調査検討に着手。
- ② 平成26年度の成果目標  
地元調整を実施。調査設計に着手。
- ③ 平成26年度における成果  
地元調整、調査設計を実施。
- ④ 平成27年度の成果目標  
地元調整、調査設計を実施。

### 国道399号（掛札峠）

- ① 整備の予定  
田村市都路町岩井沢地内～双葉郡葛尾村大字落合地内の延長L＝約0.6kmの道路改良工事。

- 平成27年度の完成を目指す。
- ② 平成26年度における成果  
道路改良工事の推進。
  - ③ 平成27年度の成果目標  
道路改良工事の完了。

#### 県道吉間田滝根線（広瀬工区）※川内村エリアにも記載

- ① 整備の予定  
いわき市川前町小白井地内～小野町大字小戸神地内の延長L＝約9kmの道路改良工事。  
平成30年代前半の完成を目指す。
- ② 平成26年度における成果目標  
トンネル詳細設計、橋梁設計の実施、トンネル部の用地取得。
- ③ 平成26年度における成果  
トンネル詳細設計、橋梁設計、トンネル部の用地取得を実施。
- ④ 平成27年度の成果目標  
トンネル照明・防災設備設計、用地取得を実施。

#### ○川俣町エリアの県管理道路

##### 国道114号（小綱木工区）

- ①整備の予定  
川俣町小綱木地内の延長L＝約2.6kmの道路改良工事。  
平成27年内の供用開始を目指す。
- ② 平成26年度の目標  
改良工事、舗装工事を実施し、2工区L＝約1.0kmを平成26年度内に供用開始する。
- ③平成26年度における成果  
改良工事を実施し2工区L＝約1.0kmを平成26年度内に完了した。
- ④平成27年度の成果目標  
舗装工事を実施し2工区L＝約1.0kmを平成27年5月供用開始する。

##### 国道114号（山木屋1・3工区）

- ①整備の予定  
川俣町小綱木地内（1工区）の延長L＝約3.0km及び川俣町山木屋地内（3工区）の延長L＝約5.3kmの道路改良工事。  
平成30年代前半の完成を目指す。
- ②平成26年度の目標  
道路予備設計、地質調査、路線測量、道路詳細設計を実施。
- ③平成26年度における成果  
道路予備設計、地質調査、路線測量、道路詳細設計を実施。
- ④平成27年度の成果目標  
構造物詳細設計、用地測量を実施。

### 国道349号（大綱木工区）

#### ①整備の予定

川俣町大綱木地内～川俣町字仁井町地内の延長L＝約4.3kmの道路改良工事。  
平成30年代前半の完了を目指す。

#### ②平成26年度の目標

1工区（L＝約2km）の用地測量、物件調査、用地取得、一部工事を実施。

#### ③平成26年度における成果

1工区（L＝約2km）の用地測量、物件調査、用地取得

2工区（L＝約2.3km）の道路予備設計、路線測量、道路詳細設計を実施。

#### ④平成27年度の成果目標

1工区の用地取得、2工区の用地測量を実施。

### 県道原町川俣線（飯坂工区）

#### ①整備の予定

川俣町飯坂地内の延長L＝約0.7kmの道路改良工事。  
平成30年代前半の完了を目指す。

#### ②平成26年度の目標

用地測量、物件調査、用地取得を実施。

#### ③平成26年度における成果

用地測量、物件調査、用地取得を実施。

#### ④平成27年度の成果目標

用地取得を実施。

インフラ復旧の工程表(道路)

平成27年3月末現在

●→ :工程が見込めるもの ●.....→ :工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H26年度に実施予定であったこと(目標)	H26年度に実施したこと(成果)	H27年度に実施すること(目標)	27年度				28年度				29年度				H30年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
<b>道路の復旧</b>																			
常磐自動車道	東日本高速道路(株)	平成23年4月28日までに一般車両通行可能(原発警戒区域内は、平成23年4月29日までに緊急車両通行可能)	常磐道の整備工事区間について、相馬IC～山元IC間はH26年内を開通目標。また旧警戒区域内の浪江IC～南相馬IC間についてもH26年内を開通目標。	相馬IC～山元IC間及び、浪江IC～南相馬IC間はH26年12月6日に開通。常磐富岡IC～浪江IC間はH27年3月1日に開通。これにより常磐自動車道は全線開通した。	-														常磐自動車道は、H27年のゴールデンウィーク前までに全線開通させる目標を立てていたが、約2ヶ月前倒し、平成26年度内に全線開通させることができた。(H27年度以降の作業はなし)
<b>県管理道路 南相馬市エリア</b>																			
県道12号 原町川俣線(地震)	県(土木部)	平成24年度に工事完了 路面亀裂	-	-	-														工事完了
県道34号 相馬浪江線 他2路線(地震)	県(土木部)	路面亀裂など	災害復旧工事の実施に向けた調整 災害復旧工事の実施	災害復旧工事の実施に向けた調整 災害復旧工事の実施	災害復旧工事の実施					●→	●→								平成27年度内の工事完了を目指す。
県道255号 幾世橋小高線 他2路線(津波)	県(土木部)	路面流出など	災害復旧工事の実施に向けた調整 災害復旧工事の実施	災害復旧工事の実施に向けた調整 災害復旧工事の実施	災害復旧工事の実施					●→	●→								平成28年度の完成を目指す。
<b>県管理道路 広野町エリア</b>																			
県道393号 上北迫下北迫線 他1路線(地震)	県(土木部)	地震による被災(道路)	-	-	-														工事完成
県道391号 広野小高線(津波)	県(土木部)	津波による被災(道路)	-	-	-														工事完成
県道391号 広野小高線北釜橋梁	県(土木部)	津波より上部工流失(橋梁)	-	-	-														工事完成
県道広野小高線 北迫工区1	県(土木部)	-	用地取得 工事	道路改良工事の推進	工事					●→	●→								平成27年度の完成を目指す。
県道広野小高線 北迫工区2	県(土木部)	-	工事	道路改良工事の推進	工事					●→	●→								平成27年度の完成を目指す。
<b>県管理道路 田村市エリア</b>																			
国道288号	県(土木部)	路面クラック																	工事完成
国道288号 (船引バイパス)	県(土木部)	-	1工区:供用開始 2工区:用地取得、改良工事着手	1工区:道路改良工事 2工区:用地取得	1工区:供用開始 2工区:用地取得、改良工事着手					●→	●→	●.....→	●.....→						平成30年代前半の完成を目指す。
国道399号 (春日前)	県(土木部)	-	地元調整、調査設計	地元調整、調査設計	地元調整、調査設計					●→	●→	●.....→	●.....→						
国道399号 (掛札峠)	県(土木部)	-	道路改良工事の推進	道路改良工事の推進	道路改良舗装工事の完了					●→	●→								平成27年度の完成を目指す。
県道吉間田滝根線 (広瀬工区)	県(土木部)	-	調査・設計・トンネル部用地取得	調査・設計・トンネル部用地取得	調査・設計・用地取得					●→	●→	●.....→	●.....→						平成30年代前半の完成を目指す。
<b>県管理道路 楢葉町エリア</b>																			
県道35号 いわき浪江線 他4路線	県(土木部)	路面陥没、路面亀裂、路面流出	地震災3箇所完了を目指す。津波災3箇所の工事に着手する。	21箇所のうち、12箇所が完了	地震災7箇所完了を目指す。津波災3箇所の工事に着手する。					●→	●→	●→	●→						
県道391号 広野小高線	県(土木部)	落橋	工事に着手する	災害査定を実施	工事に着手する					●→	●→	●→	●→						井出川(河川災)との工程調整が必要
県道小高上郡山線 井出工区	県(土木部)	-	用地取得、工事推進	用地取得、工事推進	用地取得、工事推進					●.....→	●.....→	●.....→	●.....→						平成30年代前半の完成を目指す。
県道広野小高線 楢葉工区	県(土木部)	-	用地取得、工事着手	調査・設計	用地取得、工事着手					●→	●→								平成30年度の完成を目指す。

●→ :工程が見込めるもの      ●..... :工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H26年度に実施予定であったこと(目標)	H26年度に実施したこと(成果)	H27年度に実施すること(目標)	27年度				28年度				29年度				H30年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
<b>県管理道路 飯館村エリア</b>																			
県道268号 草野大倉鹿島線	県(土木部)	路面亀裂 H23年度に災害査定済	—	災害復旧工事の完了	—														
国道399号 他3路線 (居住制限区域)	県(土木部)	路面亀裂 H23年度に災害査定済	災害復旧工の実施	関係機関との調整 災害復旧工の実施	災害復旧工の実施	●→ 本復旧工事											平成27年度内の工事完了を目指す。		
国道399号 他1路線 (帰還困難区域)	県(土木部)	路面亀裂 H23年度に災害査定済	—	関係機関との調整	関係機関との調整 災害復旧工の実施					●→ 本復旧工事	●.....							平成27年度第2四半期内に先行除染完了予定。 復旧に着手する。	
<b>県管理道路 富岡町エリア</b>																			
県道35号いわき浪江線 他6路線	県(土木部)	路面陥没、路面亀裂、路面流出	14箇所のうち13箇所の完了を目指す。	6路線20箇所は、査定を実施。 18箇所のうち4箇所が工事完了。	10箇所のうち8箇所の工事完了を目指す。	●→ 工事													
県管理道路 (帰還困難区域)	県(土木部)	路面陥没、路面亀裂、路面流出	災害査定を受検した4箇所の本復旧を目指す。	小野富岡線4箇所の災害復旧工事に着手	災害復旧工事に着手した4箇所の本復旧を目指す。	●→ 本復旧工事				●.....							帰還困難箇所の被災箇所については、関係機関と調整を図りながら復旧方針を決定し、優先度の高い箇所から復旧に努める。		
県道広野小高線 毛萱工区	県(土木部)	—	道路詳細設計を実施。	道路概略設計を実施。	一部改良工事着手	●→ 用地取得・工事				●.....									
<b>県管理道路 浪江町エリア</b>																			
県管理道路 (津波被災地区) 長塚請戸浪江線 他1路線	県(土木部)	路面陥没、路面亀裂、路面流出	災害復旧工事着手に向けた調整 災害復旧工事	災害復旧工事着手に向けた調整 災害復旧工の実施	災害復旧工事着手に向けた調整 災害復旧工事	●→ 本復旧工事				●.....							平成26年度内に工事に着手し、早期の復旧を目指す。		
県管理道路 (避難指示解除準備区域) 国道114号 他6路線	県(土木部)	路面陥没、路面亀裂	災害復旧工事着手に向けた調整 災害復旧工事	災害復旧工事着手に向けた調整 災害復旧工の実施	災害復旧工事着手に向けた調整 災害復旧工事	●→ 本復旧工事				●.....							平成26年度内に工事に着手し、平成27年度の完了を目指す		
県管理道路 (居住制限区域) 相馬浪江線 他2路線	県(土木部)	路面陥没、路面亀裂	—	災害査定の実施 災害復旧工事着手に向けた調整	災害復旧工事着手に向けた調整 災害復旧工の実施	●..... 調査・設計・災害査定・関係機関調整				●→ 本復旧工事							可能な箇所から速やかに工事に着手し、平成27年度の完了を目指す。		
県管理道路 (帰還困難区域) 国道114号 他4路線	県(土木部)	路面陥没、路面亀裂	—	被災状況調査 災害査定の実施 災害復旧工事着手に向けた調整	被災状況調査・災害査定の実施 災害復旧工事着手に向けた調整 災害復旧工の実施	●..... 調査・設計・災害査定・関係機関調整				●→ 本復旧工事							放射線量の減衰状況を見極めながら復旧に着手する。		
<b>県管理道路 葛尾村エリア</b>																			
県管理道路 国道399号他3路線	県(土木部)	路面陥没、路面亀裂	災害査定を受検し、本復旧工の着手を目指す	平成25年度までに災害復旧工の完了		●..... 調査・設計・災害査定・本復旧工事				●.....									
県管理道路 (帰還困難区域)	県(土木部)	路面陥没、路面亀裂			1路線3箇所について査定及び工事	●→ 調査・設計・災害査定・本復旧工事				●.....							帰還困難箇所の被災箇所については、関係機関と調整を図りながら復旧方針を決定し、優先度の高い箇所から復旧に努める。		
<b>県管理道路 川俣町エリア</b>																			
県管理道路 国道459号他2路線	県	舗装亀裂	残土処分及び処理方法が決定次第、 復旧工事に着手	被災箇所の先行除染が実施され、復旧 工の着手および完了を図った。	災害復旧事業箇所は実施済み。														
県管理道路 国道114号 (小綱木工区)	県		改良工事、舗装工を実施し、2工区L =約1.0kmを平成26年度内に供用開 始する	改良工を実施し2工区L=約1.0km を平成26年度内に完了した。	舗装工を実施し2工区L=約1.0km を平成27年5月供用開始する。	●→ 工事											平成27年度の完了を目指す。		
県管理道路 国道114号 (山木屋1・3工区)	県		道路予備設計、地質調査、路線測量、 道路詳細設計を実施	道路予備設計、地質調査、路線測量、 道路詳細設計を実施	構造物詳細設計、用地測量を実施	●→ 構造物詳細 用地測量				●..... 物件調査 用地取得							平成30年代前半の完了を目指す。		
県管理道路 国道349号 (大綱木工区)	県		1工区の用地測量、物件調査、用地取 得、一部工を実施。	1工区(L=約2km)の用地測量、物件 調査、用地取得 2工区(L=約2.3k m)の道路予備設計、路線測量、道路詳	1工区の用地取得、2工区の用地測量を 実施	●→ 用地取得 用地測量				●..... 物件調査 用地取得							平成30年代前半の完了を目指す。		
県管理道路 原町川俣線 (飯坂工区)	県		用地測量、物件調査、用地取得を実施。	用地測量、物件調査、用地取得を実施	用地取得を実施。	●→ 用地取得				●..... 用地取得							平成30年代前半の完了を目指す。		

●————▶ :工程が見込めるもの      ●.....▶ :工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H26年度に実施予定であったこと(目標)	H26年度に実施したこと(成果)	H27年度に実施すること(目標)	27年度				28年度				29年度				H30年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
<b>県管理道路 川内村エリア</b>																			
県道小野富岡線西ノ内工区	県(土木部)		調査・設計・用地取得・工事	調査・設計・用地取得	調査・設計・用地取得・工事	●————▶ 調査・設計、用地取得、工事				●.....▶ 用地取得、工事								平成30年代前半の完成を目指す。	
県道小野富岡線五枚沢1工区	県(土木部)	原子力発電所事故により工事休止	用地取得・工事	用地取得・工事	用地取得・工事	●————▶ 用地取得、工事				●.....▶								平成29年度の完成を目指す。	
県道小野富岡線五枚沢2工区	県(土木部)		調査・設計	調査・設計	調査・設計・用地取得	●————▶ 調査・設計・用地取得				●.....▶ 調査・設計、用地取得、工事								平成30年代前半の完成を目指す。	
県道吉間田滝根線(広瀬工区)	県(土木部)	—	調査・設計・トンネル部用地取得	調査・設計・トンネル部用地取得	調査・設計・用地取得	●————▶ 調査・設計・用地取得				●.....▶ 調査・設計、用地取得、工事								平成30年代前半の完成を目指す。	
県道富岡大越線緊急現道対策	県(土木部)	—	伐木、防草板、路肩拡幅等の緊急現道対策工事了。	伐木、防草板、路肩拡幅等の緊急現道対策工事を実施。	伐木、防草板、路肩拡幅等の緊急現道対策工事了。	●————▶ 緊急現道対策工事													
<b>県管理道路 いわきエリア</b>																			
国道399号(十文字工区)	県(土木部)	—	調査・設計・用地測量・用地取得	用地測量・用地補償	環境調査・用地測量・国有林野所管換申請	●————▶ 環境調査、用地測量、国有林野所管換申請				●.....▶ 用地取得、工事								平成30年代前半の完成を目指す。	
小野富岡線(吉間田工区)	県(土木部)	—	工事	吉間田工区の全線供用	—														
小野富岡線(小白井工区)	県(土木部)	—	用地調査	用地測量	用地取得	●————▶ 用地取得				●.....▶ 工事								平成30年代前半の完成を目指す。	

※本工程表に記載の内容については軽微な修正を行う場合があります。